

おペアのしごと オペアの仕事



語学を勉強したい人や短期間海外で働きたい人はオペアの仕事を探します。オペアの仕事は法律上若い人でもできるし、仕事の広告もたくさんあります。

そもそも「オペア」とは何でしょう。オペアはフランス語の Au Pair “オペア ～対等の立場で～” を語源とし、自立心ある若者の国際交流を手助けするプログラムとして知られています。オペア、マザーズヘルプとも言われています。中高生から大学生までの若い人が子守や家事の仕事をして、ホストファミリーから報酬をもらって生活し、現地の学校などに通い、他国のオペアと国際交流をしたり文化交流をすることが出来るという留学プログラムの1つです。各国によって、オペアになるための条件や、労働時間、お給料の額やその他細かい条件が違います。オペアは、海外で生活するという貴重な経験が得られると同時に、貴方の語学力、海外での社会適応能力、自立性を証明できます。

下記の手紙は若い中高生が日本人の家族に書いた手紙です。参考にして下さい。

私はオペアになりたいと思っています。私はまだ日本に行ったことがありませんが、日本に行くのが私の昔からの夢です。日本に行きたい理由はたくさんあります。その一つとして、私は日本語の語学の能力を上げたいと思っています。そして、日本文化をもっとよく知りたいです。それに、日本で働いて実務経験を取得したいとも考えています。私は責任感が強く、働くのがとても好きな女子高生です。私は4歳の子供と小学生の子供の世話をした経験があります。子供に勉強を教えたり、一緒に遊んだりしました。その他にも食事を作ってあげたりなどもしました。今までの経験を生かして日本でも立派なオペアとして子供に接していきたいと考えています。オペアの仕事を一所懸命がんばりたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひ致します。